

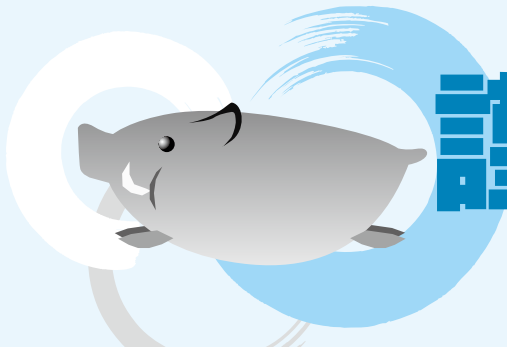


第446号

# スズキ労連

2019年  
新春号

スズキ関連労働組合連合会  
静岡県浜松市南区増楽町20  
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838  
発行人 武藤憲司  
編集人 小松秀忠



## 謹賀新年

スズキ労連 会長 武藤 憲司



スズキグループで働く組合員とご家族のみなさん、あけましておめでとうございます。

旧年中は、スズキ労連の諸活動に対して深いご理解とご協力を賜り心より感謝を申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援をお願い致します。

昨年末の臨時国会では、「入管法改正」や「水道事業民営化」など、我々の職場や生活に密着している案件についての改定案が審議され決定しました。全て反対する訳ではありませんが、しっかり議論された上で、懸念事項もきちんと確認、対応方法や修正案の提案などがあるならまだしも、報道を見る限り、議論が尽くされているとは思えません。今の国会審議のあり方を見てみると、本年7月に予定されている参議院議員選挙において現与党の過半数議席確保を阻止できなければ、「憲法改正」や働き方改革の名のもとに「解雇の金銭解決」など我々の生活や雇用に関結する事案が、しっかりと審議されずに一気に進められるのではないかと危惧されます。生活や雇用を守るため、産業を守るためにも、自動車産業の代表いそぎ哲史さんを今一度国政の場に送り出し、働く者の声を国会に届けていただかなければなりません。

また、4月には統一地方選挙が実施されます。スズキ労連では、組織内候補(予定)者として、静岡県議会3期目の挑戦となる田口章さん、浜松市議会初挑戦の新人、岩田くにやすさんの擁立を昨年1月の中央委員会で決定し、これまで後援会加入活動を進めてきました。現在は、支援者の拡大と定着に向けて取り組んでいます。組合員全員のご理解とご協力により支援の輪をさらに広げていただくようお願い申し上げます。

さて今年4月より、いよいよ改正労基法が施行されます。5日間の有給休暇取得義務化、罰則付き時間外労働時間の規制など時間を上手に使うことで私事の充実を図ることが可能となる反面、より生産性の向上が求められることにもなります。しっかり休息を取ることで心身ともにリフレッシュし、安全に、そして充実して業務に取り組むことが大事なのではないでしょうか。

本年もスズキ労連の組合員一人ひとりが生き活きと働きながら、明るい将来を見据え、夢を持ってチャレンジしていただける社会を実現するため、執行部一同、心ひとつに取り組みを進めて参ります。ともにがんばりましょう！

## 本年もよろしくお願い致します。

スズキ関連労働組合連合会 役員一同

スズキ労働組合

平岡ボデー労働組合

スズキ部品製造労働組合

スズキ輸送梱包労働組合

ベルソニカ労働組合

スズキ部品秋田労働組合

スニック労働組合

小楠金属・熱処理労働組合

スズキ部品富山労働組合

スズキ新潟販売労働組合

岐阜スズキ労働組合

スズキ販売労働組合

スズキ納整労働組合

スズキファイナンス労働組合

## スズキ労連組織内議員

### 新しい酒は新しい革袋に盛れ

静岡県議会議員 田口 章

新春を寿ぎ謹んでお慶びを申し上げます。組合員のみなさまの本年のご多幸をご祈念申し上げます。今年5月、元号が改まります。新たな時代の幕開けです。平成が始まったバブル真っ只中の31年前を経験したみなさんは、現在のような経済・財政状況を予想できましたか？ 人口減少、少子高齢化がここまで深刻になるとは思っていませんか？ 一方、近年のICTやAIなどの技術革新はめざましいものがあります。当時営業マンだった私の必携品はポケットベルで、「携帯電話」を持っていた販売店のオヤジさんをうらやましく思ったものでした。ことほど左様に、30年先を見据えて政策を考えるというのは難しいことかもしれません。しかし右肩上がりの経済成長や人口増が望めない今、それをやっつけていかないと、将来世代に大きな禍根を残すことになります。

「新しい酒は新しい革袋に盛れ」と言います。時代の大きな変化の中、私たちはアンテナを高く伸ばして国内外の情報を収集し、これまでやってきたことを大胆に見直し、未来志向で社会システムを変えていかないとはいけません。

若いみなさんにより良い静岡県を引き継いでいくために、そして子どもや孫の世代のために、これからも全力で取り組んでまいります。本年もご指導ご鞭撻、さらにご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



### 8年間のご支援・ご声援に感謝！

浜松市議会議員 徳光 卓也

謹んで新春のお慶びを申し上げます。2011年4月の統一地方選挙で、初めて浜松市議会議員となってから8回目の新年を迎えることができました。これもひとえに皆様のおかげと感謝申し上げます。市議会議員を8年務めていると、自らの提言が形となって表れてくるようです。5年前の代表質問の中で「地域防災の核となる施設が必要であると考えますが、市の考えを伺います。ただし、施設を新設することはないと思います。」と質問いたしました。そして、昨年12月、平成29年3月に閉校した浜松市立北小学校の一部を活用して『浜松市防災学習センター』がオープン！私が「地域防災の要」と考えている小・中学生にも利用していただけると嬉しいです。市議会議員として最後となる私の一般質問は2月議会です。この一般質問での私の提言が、今後、形となり、そして浜松市のためになるよう、しっかりと準備をして臨みたいと思います。

8年間、皆さまにはご支援・ご声援を賜り、誠にありがとうございました。



### 「挑戦の1年」に！ 浜松市議会議員候補予定者 岩田 くにやす

新年あけましておめでとうございます。私が今年の統一地方選に臨むべく決心をしてから、早いものでもう一年が過ぎました。まずは「名前を知ってもらおう。顔も覚えてもらおう」ということで一年間やって参りましたが、まさに「あつという間の一年」と感じました。この間、皆様には大変お世話になりました。改めて感謝を申し上げます。

さて私は年頭にあたり、今年を「挑戦の1年」と位置づけました。4月の統一地方選挙への挑戦。浜松市をさらに魅力あるものにしていく挑戦。また働く皆様の生活をより良くしていく挑戦など、すべてのことに対して挑戦をして参りますが、そこには私の今までの経験と、これから習得していく知識をフルに使って行こうと思っています。経験という面では業界活動で培ってきた「調整力」を発揮して参りたいと思っています。業界活動ではスズキのような軽自動車中心の銘柄だけでなく、トラック・バスの銘柄を含め、多様な特徴を持つ各メーカー・ディーラーの皆さんと協力し合い、広く自動車業界の発展・市場活性化のために様々な施策を行う中で、各社の思想・考え方の違いを乗り越えるための調整が必要でした。この「調整力」を十分に発揮し、浜松に住む方々・働く方々の生活をより良くしていけるよう、努力して参ります。また知識という面では、昨秋に資格取得致しました防災士の勉強の中で得た知識をしっかりと発揮し、浜松そして地域の防災力を高めていく事を進めて参りたいと思っております。

結びに今後も皆さまのご指導・ご鞭撻をよろしく申し上げますとともに、今年が皆様にとって素晴らしい1年になるようご祈念を申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。私も「挑戦の一年」に向け、頑張参ります!!



## 自動車総連組織内議員



国民民主党 参議院議員 いそざき 哲史

新年、明けましておめでとうございます。日頃からのご支援に心より感謝申し上げます。

私の所属する国民民主党は、認知度の向上に向けて、常に生活者、納税者、消費者、そして働く者の立場から、「つくろう、新しい答え」を実践し続けていく覚悟です。

その中であって、私個人としては、初陣のときから掲げている「産業政策」と「社会保障政策」を2本柱として、「対決ではなく解決」、建設的な議論を続けることで、野党の立場にあっても、我々の思いを実現させるべく活動していきます。これまでの私の活動を、ホームページの「いそざき動画」でご覧いただければ幸いです。

自動車産業は100年に一度の大転換期と言われ、私にとっても本年は改選を迎える極めて重要な年となります。共に頑張りましょう。



参議院議員 はまぐち 誠

スズキ労連の皆さん、あけましておめでとうございます。昨年国会訪問や定期大会への出席等、大変ありがとうございました。

昨年の国会では安倍総理に2回直接質問することが出来ました。産業政策に関しては、古本伸一郎衆議員・磯崎哲史参議員とともに「自動車産業の未来を考える会」議員連盟を立ち上げ、米国の追加関税に対する河野外務大臣への要請活動や自動車関係諸税のユーザー負担軽減に向けた知事等への要請活動等を行いました。

今年は政治的には極めて重要な1年となります。4月には統一地方選挙、7月には参議院選挙があります。自動車総連、スズキ労連に集う全員の総力を結集して、共に頑張参ります。今年も何卒宜しくお願い致します。

### 【編集後記】

新年あけましておめでとうございます。新年を迎え昨年とは少し違った切り口でいきたいと考えています。世界のエリートと言われていた人たちは、美術館などに通い美意識を学んでいるようです。美意識は不透明な社会を切り抜けるうえで明確な判断基準となってくるの事。心静かに芸術に集中することも良いものです。仕事上で判断に悩むようなとき経験だけから解を導くのではなく感性も同時に使うことが必要ではないのでしょうか？美意識は経営戦略や行動規範、コンプライアンス、ビジョンなど、企業がなす活動の「よい」「悪い」を判断するための認識基準も含んでいるようです。感性を磨くことで良い、悪い、も同時に判断できるようになるという事なのかもしれません。感性にふたをすることなく変化の激しい時代を乗り切りたいものです。 まーつー